

主催：大阪大学グローバルコラボレーションセンター

共催：四谷ゆいクリニック、東京大学大学院総合文化研究科グローバル地域研究機構・持続的平和研究センター

難民移民ドキュメンテーション・プロジェクト(CDR), 株式会社風間書房, 日本発達心理学会ナレッジと質的研究分科会

日本における外国人居住者に対する 多職種多文化支援

2015年 3月 20日 1:30pm-3:30pm

大阪大学東京オフィス

(東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル10F 多目的室1・2)

アクセス：東京メトロ銀座線の虎ノ門駅の7番出口から徒歩1分、または千代田線、日比谷線、丸の内線の霞ヶ関駅12番出口から徒歩3分
参加者(先着30名)：守秘義務を有する対人援助専門職、研究者および、対人援助職を目指す大学院生、学生で事例の守秘を履行できる方。
要事前予約(参加費無料)：参加希望の方は、info@glocol.osaka-u.ac.jpあてに、Eメールでご芳名、ご所属、ご職名をご連絡ください。

- 1:30pm-1:40pm, 開会の挨拶 司会：宮原暁(大阪大学グローバルコラボレーションセンター副センター長、教授、大阪大学大学院人間科学研究科教授)
- 1:40pm-2:00pm, 話題提供1「日本における外国人居住者に対する多職種多文化支援」
星野和実(大阪大学グローバルコラボレーションセンター招聘教授、臨床心理士)
- 2:00pm-2:20pm, 話題提供2「日本における多文化クリニックの精神科臨床」
阿部裕(明治学院大学心理学部教授、四谷ゆいクリニック院長、精神科医)
- 2:20pm-2:40pm, 話題提供3：「日本における難民に対する法的支援」
山本哲史(東京大学大学院総合文化研究科グローバル地域研究機構・持続的平和研究センター・難民移民ドキュメンテーション・プロジェクト・CDR 准教授)
- 2:40pm-3:20pm, 討論 指定討論：井上孝代(明治学院大学名誉教授、臨床心理士)
- 3:20pm-3:30pm, 閉会の挨拶 宮原暁(大阪大学グローバルコラボレーションセンター)

*セミナーは一般社団法人日本心理臨床学会の研究助成を受けて行われます(研究代表者：星野和実)。